

交換留学（派遣）帰国報告書

皆さんが無事留学を終えられたことを嬉しく思います。本報告書は以下の目的のために使用されます。

- ① 皆さんの留学に関する状況を把握するための資料です。
- ② 今後、交換留学プログラムを改善するための重要な資料となります。
- ③ 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。

本報告書は帰国後1ヶ月以内に所属部局教務係に提出してください。

***各項目のスペースが足りない場合は、適宜スペースを足して記入してください。**

本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、E-mailは公開されません。

氏名：

学籍番号：

e-mail：

留学先大学：NHH

留学先での所属学部・研究科：Business administration

留学先での在籍身分：Bachelor

留学期間：2016年8月－2017年6月

神戸大学での所属学部・研究科：経営学部

学年（出発時）：3年

本報告書記入日：2017年 8月 6日

1. 留学先大学について

1-1. 留学先大学の「学期」について

学年開始月日：8月15日

学年終了月日：6月20日

学期：

- ① 8月15日～12月20日
- ② 1月9日～6月20日
- ③ 月 日～月 日
- ④ 月 日～月 日

1-2. 留学先大学の特長、人気のある分野等

単科大学で、ビジネスに特化した授業が豊富。また、留学生用の授業も現地の生徒が履修することが多い。

1-3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

授業によってクラスの大きさは全く違うが、大きな授業は200人ほどで、小さなクラスは6人ほどである。

1-4. 近況報告書提出後に履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 ／週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習，復習，テスト等についてアドバイスも含めて教えてください。
1	Frontiers of Business Ethics	Knut J. Ims	1	7.5	60	授業の復習がテスト対策になる
2	Historical Development of Modern Business	Bjorn L. Basberg	2	7.5	20	授業に関連し、自分が興味のある企業を調べれば理解が深まる
3	Introduction of International Business	Berit Sund	2	7.5	60	授業の一環で行う仮想グローバルビジネスプロジェクトへのコミットが重要
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

1-5. 留学先大学のサポートについて記入してください。

語学面でのサポート：

留学生用にノルウェー語のクラスが用意されており、継続して学習できる。

勉学面でのサポート：

サポートセンターが相談に乗ってくれ、また、学期の最初に説明会を設けてくれているため、充実していると感じた。

精神面でのサポート：

もしもの時には、カウンセラーなど相談先があるため、利用はしなかったが時こちらの面でも充実していると感じた。

住居・生活面でのサポート：

寮を管理している会社のサポートが豊富で、ジムの利用や火災報知器の扱いについての講習もあり、不満な点がなかった。

課外活動のサポート：

フェイスブックでのグループの紹介や、サークルを紹介するためのイベントがあり趣味や趣向に応じて入る団体を決められる場を設けてくれていた。

1-6. 神戸大学の所属学部・研究科にて「単位認定」を申請する予定ですか。

☐ はい

2. 住居

2-1. 住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。（気をつけること等）

寮生活になるが、キッチン共用のため、できるだけ整理整頓をしておくべきであると感じた

3. 生活について

3-1. 保険について

どのような種類の保険に加入したかを教えてください。

大学が提供している保険を利用した。

また、現地で加入した保険があれば、ご記入ください。

ありません

3-2. PC（パソコン）について

PCの保有の状況：日本から持参した

住居内のインターネットへの接続の可否：接続できた

住居内でインターネットに接続していた場合、プロバイダー、料金等について記入してください。

寮の家賃に含まれていました

大学でのPCの使用の可否：☐ 使用できた

大学でPCを使用していた場合、施設の場所や日本語環境等について記入してください。

図書館に設置。日本語環境はなかったが、特に問題になかった。

3-3. 医療について

留学中に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。

利用しなかった

健康管理あるいは衛生面について特に注意すべきこと。

日本とさほど変わらないが、冷え込む時期があるので防寒を怠らないこと。

3-4. 銀行口座について

留学先でお金を引き出せるように、どのように準備・手続きしましたか。

（現地で口座開設、キャッシュパスポート利用等）

キャッシュパスポートの使用

3-5. 異文化体験について

留学先の文化・社会（習慣の違い等）について記入してください。

それほど大きな文化、価値観の違いはなかったが、生活する上で物価の高さが一番印象に残っている。

大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトをもちましたか。

現地の言語を学ぶための会が週一回程度開催されていた。大学外の人とのコンタクトはそれほどなかった。
課外活動（ボランティア、インターンシップ、アルバイト等）をしましたか。

サッカーサークルには参加したが、アルバイト等は参加しなかった。

留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。（安全性、外国人への態度等）

3-6. 留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、教えてください。

4. 経費について

4-1. 留学期間を通して必要だった費用を記入してください。（概算で結構ですので、円価で記入してください。）

航空運賃：17 万円

住居費（月額×留学月数）：50 万円（5 万円×10 ヶ月）

食費（月額×留学月数）：30 万円（3 万円×10 ヶ月）

保険料：15 万円

その他：旅費、15 万円

計：127 万円（留学期間全体の費用）

4-2. 奨学金を受給していた場合、奨学金についてご記入ください。

（財団等名）, 0 円／月

その他（渡航費等の支給） 円

5. アドバイス及び感想

5-1. 現地で参考となった留学先国の情報（出版物、ホームページ）を記入してください。

留学開始時に開かれる説明会で良く知ることができた

5-2. 日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。

防寒着、登山などができる靴、服

5-3. 留学することによって得られたことについて記入してください。

（語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等）

※ 語学力については、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。

留学前：（TOEFL 等試験の名前） 点→帰国後（ ） 点

異文化理解：グローバルビジネスの一端を知る授業や、多方面からの留学生など、日本では経験できないこと、触れ合うことの無い人との交流がありました。

5-4. 振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。

期末テストが、ボスキャリとかぶってしまったこと。

5-5. 留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。

適切であったと感じています

5-6. 本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。
勧めます。世界中の人々と話すことができ、実際に海外で住む経験は貴重であると感じたからです。また、大学のサポートがあるので、もしもの時も安心であるためです。

5-7. 留学全体を振り返って、以下の質問に答えてください。

（5段階評価、5が最も高い評価、1が最も低い評価）

- ・留学先大学の授業の「質」（内容、レベル等）に満足しましたか： 4
- ・留学先大学の学生サービスに満足しましたか： 4
- ・留学先の住み心地（安全性等）に満足しましたか： 5
- ・住居の「質」（広さ、料金等）に満足しましたか： 4
- ・全体として留学に係る費用は安かったと思い、満足しましたか： 3
- ・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか： 5
- ・留学全体の総合的な評価： 4

5-8. その他 自由に記入してください。

貴重な機会を得ることができ、感謝しています。

6. 留学経験の共有について

あなた自身の写真や大学キャンパス等の写真があれば、ぜひ報告書に添付して送ってください。

（デジタル画像をお願いします。）

6-1. 神戸大学では所属部局教務係及び国際交流課にて、留学を考えている学生のために報告書を閲覧できるように保管します。あなたは、本報告書を閲覧資料とすることに同意しますか。（あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません。）

*担当部署（所属部局又は国際交流課）が本報告書の原本を保管します。あなたが閲覧資料とすることに同意しない場合であっても、あなたの状況等を把握するために及び本プログラムを改善するために、学内の関係部署に転送することがあります。

はい

6-2. あなたの本報告書の一部を引用して、本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか。

☐ はい

6-3. もし写真を提出する場合、あなたの写真を報告書とともに閲覧資料とすることに同意しますか。

☐ はい

6-4. もし写真を提出する場合、あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか。

☐ はい

6-5. 国際教育総合センターが実施する「海外留学フェア」にご協力いただけますか。（留学体験を発表するなど）

*ご協力いただける場合、後日、留学生センター教員よりあなたに連絡することがあります。

☐ はい

ご協力ありがとうございました。本報告書は大変有益な資料となります。

本報告書の提出先は以下のとおりです。原則として e-mail で提出してください。もし、e-mail を使用できない場合は、郵送又はファックスで提出願います。

経営学研究科学部・大学院教務係 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1

bkyomu@b.kobe-u.ac.jp